

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年7月14日朝刊



草食恐竜ハドロサウルス上科の左肩甲骨と判明した化石(手前)。奥は複製
12日午後、長崎市役所

①化石が発掘された恐竜の全長は約何メートルと推定されていますか。

約(9)メートル

②ハドロサウルス上科とはどんな恐竜ですか。記事中から情報を集め、50字以内にまとめて書きましょう(句読点を含みます)。

(例)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ハ | ド | ロ | サ | ウ |
| ル | ス | 上 | 科 | は |
| 白 | 亜 | 紀 | 後 | 期 |
| に | 生 | 息 | し | 、 |
| 二 | 足 | 歩 | 行 | と |
| 四 | 足 | 歩 | 行 | を |
| 併 | 用 | し | た | 国 |
| 内 | 最 | 大 | 級 | の |
| 草 | 食 | の | 鳥 | 脚 |
| 類 | 恐 | 竜 | 。 | |

国内最大級鳥脚類恐竜か

長崎市と福井県立恐竜博物館(勝山市)は12日、長崎市内で2017年に発掘した化石が国内最大級の鳥脚類恐竜のもつと判明したと発表した。白亜紀後期(約8100万年前)の草食恐竜ハドロサウルス上科の左肩甲骨で、全長約9メートルと推定されるという。

ハドロサウルス上科は二足歩行と四足歩行を併用し、白亜紀に生息した恐竜のグループ。博物館によると、化石は長さ90センチ、幅20センチ。長崎半島西側にある約8100万年前の地層「三ツ瀬

長崎で化石 全長9メートルと推定

層」で17年に共同発掘した。18年から修復や復元を始め、今年作業を終えた。国内では2カ所程度で同規模の個体の化石が見つかった。恐竜博物館の宮田和周主任研究員は、西九州の恐竜の生態系を明らかにする貴重な資料だと指摘。「アジアや北米の恐竜と比較する中で役に立つ資料で、恐竜の進化についても新たな情報が得られる」と話している。

長崎市役所や恐竜博物館で複製の展示を予定している。

③この恐竜化石にはどんな価値があると考えられますか。

(例)アジアや北米の恐竜と比較する中で、西九州の恐竜の生態系を明らかにし、恐竜の進化について新たな情報を得ることができる。

年 組 名前